



No.172

12.16

2025年[令和7年]

発行: 荒川区 発行部数: 23,000部  
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3  
☎(3802) 3111



# あらかわモノづくりに注目!



荒川区は昔から製造業が盛んで、モノづくりの会社が多くあります。その魅力を区内外の人に幅広くアピールするために、2019年度にモノづくりブランド「ara!kawa」が誕生しました。今回は、その認定商品を作っている渡邊製本株式会社、第一中学校のジュニア記者たちが訪問しました。そこではどんなモノづくりが行われているのでしょうか。

[問合せ] 経営支援課 ☎内線459



次は1月に発行する予定です



あらかわく  
荒川区のモノづくりブランド「ara!kawa 認定商品」の

# 製作現場を見せてください!!



ほん  
本は  
どうやってできるの?

渡邊製本で行う工程は大まかに3つ。糸でとじた本の中身の背をのり付けし(仮固め)、上・下・横の三辺の端を切り揃え(断裁)、表紙を貼り合わせて(表紙付け)、仕上げます。必要な機械は7種類ほどありますが、手作業も欠かせません。

本作りの工程を動画で学びます。さまざまな作業の様子にジュニア記者たちの目が釘付けです



1冊1冊丁寧に作られているんだね



「製本は、印刷された一枚の大きな紙を折り畳むことから始まります」と渡邊さん。本の内容を考えて作る出版社、印刷する印刷会社、それを形にする製本会社によって本は作られます

糸でとじた本の中身がバラバラにならないように、背にのりを付けて仮固めをします。のりはバインダーという大きな機械を使って付けます



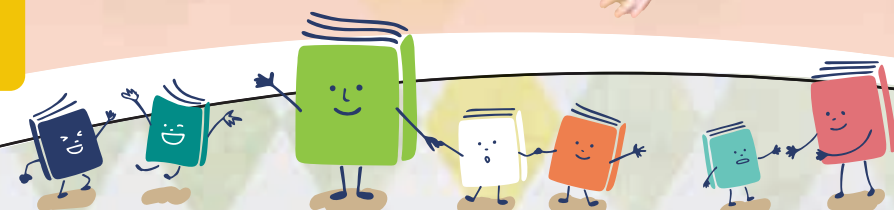
大谷彩希さん

渡邊製本で作った本を見せてもらいます。「内側の緑の紙が本の中身と表紙をつなぎ合わせているんだよ」と本の構造を教わります

これから本を見る目が変わりそう!



二連式焼き付けプレス機という機械で、大きな力をかけて本の中身と表紙を押し付けて圧着させます



中村夢萌さん

渡邊製本株式会社は、印刷した紙をとり合わせて、表紙を付けて本の形にする「製本」を行っています。区内には現在、15社以上の製本会社があるそうですが、どんなものを製本しているかは会社によって違います。ジュニア記者たちは本作りの工程を見学してもらい、その技術を生かして作られる「ara!kawa 認定商品」のノート作りも体験しました。

渡邊製本  
株式会社

昭和21年(1946)創業の製本会社。辞典や図録、学術書などの上製本(ハードカバーの本)、並製本(ソフトカバーの本)を手がけています。オリジナルノートも直接買うことができます。荒川区東日暮里3-4-2 ☎(3802)8381

社長の渡邊浩一さん



自分で作ったノート、大切にします!



林 幸来さん

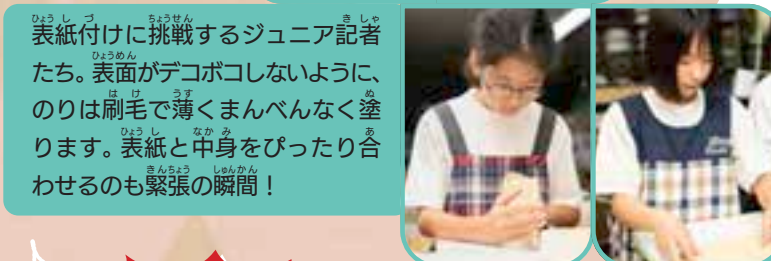


中身の背に手早く刷毛でのりを塗ってお手本を見せてくれる職人さん。次に作業台の角に強く擦り付け密着させます

表紙を付けたノートをプレス機に挟みます。鉄板の台の下にはガスバーナーがあり、火の熱と押す力によって表紙と中身をしっかりと圧着させます



オリジナル  
ノート作りを  
体験しました!



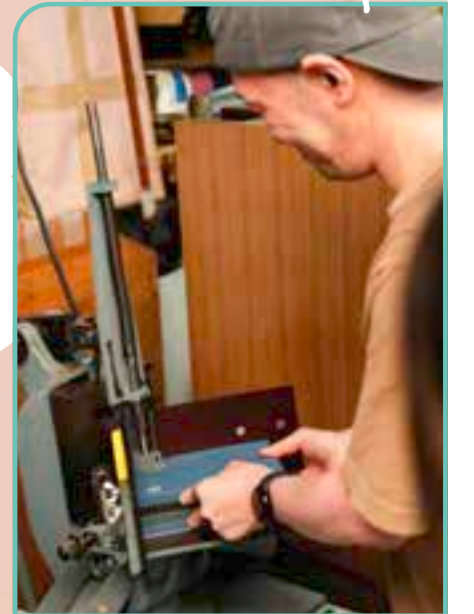
表紙付けに挑戦するジュニア記者たち。表面がデコボコしないように、のりは刷毛で薄くまんべんなく塗ります。表紙と中身をぴったり合わせるのも緊張の瞬間!

できました!



分厚い紙の束も簡単に切れちゃうよ!

二反田友妃さん



三方断裁機という機械でノートの三辺を同時に断裁して端を整え、角丸機でノートの角を丸く切り落とします

あらかわモノづくり

OXクイズ

- Q1 製本会社で作るのは本だけです。
- Q2 製本は1台の機械ではできません。
- Q3 荒川区の製造業の中で最も多いのは、印刷や製本に関連する事業所です。

答えは4面にあります

「ara!kawa」を知っていますか?

区では新しくアイデアあふれる、見た人が「あら!」と驚いたり「いいね!」と思う商品を、「ara!kawa 認定商品」として認定しています。



## Close-up

## 令和7年荒川区民交通安全の つどいが開催されました

9月13日、「令和7年荒川区民交通安全のつどい」がサンパール荒川で開催されました。当日は、一日警察署長を務めた料理愛好家でシャノン歌手の平野レミさんと荒川交通少年団の代表が、交通事故を無くすための交通安全宣言を行いました。



交通安全宣言を行う様子

## 荒川リバーサイドマラソンが 開催されました

11月16日、「第32回荒川リバーサイドマラソン」が荒川河川敷で開催されました。当日は小学生から大人まで1300人のランナーが2・3・5・10キロのコースを走りました。参加した小・中学生のランナーも沿道からの声援を受けながらさっそうと荒川河川敷を駆け抜けました。



声援を受けて走るランナーたち

## あらかわモノづくり

### ○×クイズの答え

**A1 ×** 製本会社によって製本するものが異なり、ノートやスケッチブック、パンフレットやカレンダー、伝票なども作ります。

**A2 ○** いくつもの工程があるので、複数の機械を使って、職人による手作業も必要です。

**A3 ○** 印刷・製本関係の事業所は製造業の中で最も多く約18%あります。他にも金属加工や皮革製品を扱う事業所も多いです。

令和7年度荒川区文化祭

# 小学生の部・中学生の部の俳句入賞作品

### 中学生の部

**優秀賞** ゆうしゅうしょう

七色のしぶき弾けるプールかな 第一中学校1年 ●シワールファーチマシヤズナ

炎天にアスファルトから陽が跳ねる 第一中学校1年 ●島田和奏

暗闇のキャンパスに咲く火花かな 第四中学校2年 ●高橋啓馬

あきかぜやちいさきまどのほのあかり 第七中学校1年 ●佐藤有志

紫陽花や京の小路に色あせる 南千住第二中学校3年 ●辻川恵人

**最優秀賞**

夏燕低く切り取る空の青 第四中学校3年 ●篠崎日奈花

### 小学生の部

**優秀賞** ゆうしゅうしょう

やまびこがかえってきたぞ夏の山 第九峡田小学校3年 ●小太刀遣都

かき氷気づけば全て水だった 赤土小学校5年 ●近藤美波

リンリンと涼やかな音なっている 第一日暮里小学校4年 ●小野寺都帆

ラムネの瓶カラコロ鳴ってリズムカル 第六日暮里小学校6年 ●魚住知里

汗ひとつ落ちて静かに紙滲む ひぐらし小学校6年 ●柴崎楓己

**最優秀賞**

風おくるはたらきもののせんぷうき 第三瑞光小学校3年 ●石塚梨紗

11月1日～3日に、令和7年度荒川区文化祭・俳句展示会・会場 町屋文化センターが開催されました。その中から、小学生の部と中学生の部の入賞者と作品を紹介します。(敬称略)

ようこそ!

# 吉村昭記念文学館

～吉村昭と文学の魅力～

vol.5

[問合せ] 吉村昭記念文学館 ☎(3891)4352

## おしどり文学館協定

平成29年(2017)11月5日、吉村昭記念文学館と福井県ふるさと文学館は、「おしどり文学館協定」を結んだんだ。

吉村昭さんの妻でゆいの森あらかわ名誉館長の津村節子さんは、福井県出身で、福井県ふるさと文学館の特別館長も務めているんだ。吉村昭さんと津村節子さんは、夫婦ともに作家として有名だよ。仲良し夫婦の象徴「おしどり」みたいに、2つの文学館も力を合わせて、たくさんの方をやっていこうって約束したんだ。

作家夫婦に関係する文学館同士の協定は、日本全国で初めてだったんだ。しかも、この協定を結んだ11月5日は、吉村昭さんと津村節子さんの結婚記念日なんだよ。

津村節子さんは、昭和3年(1928)に三人姉妹の次女として生まれたよ。小さい頃から、本を読むのが好きで、大きくなったら、作家になりたいな、と思っていたんだって。10歳の時に東京へ引っ越してきたんだ。中学生の頃に太平洋戦争が始まり、だんだん学校で勉強する時間よりも、国の

夫婦で互いの小説を読まないようにしていたよ

「夫婦同業のこと」

『実を申すと』昭和56年

文化出版局

ために働く時間が増えていったんだって。でも、戦争が終わって少しずつ世の中が落ち着いてくると、「もっと勉強したい!」という気持ちが強くなって、学習院大学短期大学部に入学したよ。それから、学習院大学の文芸部で吉村昭さんと出会って卒業後結婚したんだ。

津村節子さんの小説『さい果て』は、吉村昭さんと結婚したばかりの頃の体験をもとに書いているよ。作家の夢を追いかける志郎と、結婚した春子の、冬の北国での旅の話だよ。この小説で、新潮社同人雑誌賞を受賞したんだ。この賞を受賞したことで、津村節子さんは、本格的に作家として活躍する道へ進むことになったよ。

それから、歴史や芸術、伝統産業など、いろんなことを題材にした作品をたくさん書いたんだ。

吉村昭記念文学館3階には、津村節子さんのコーナーがあるよ。ゆいの森あらかわでは「さい果て」も借りられるから、ぜひ、読んでみてね!

『さい果て』平成6年 文春文庫刊